

令和3年8月19日

会員各位

緊急事態宣言発令による当クラブの対応について

平素よりスポーツクラブ Vivo をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。
新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえたクラブ運営につきましてスポーツクラブ Vivo クラブメンバーシップ（マスクの着用や感染対策のご協力）にご賛同いただき、今日まで当クラブで感染者を出さずに運営を継続できたこと、スタッフ一同厚く御礼申し上げます。

さて、政府により4度目となる緊急事態宣言が発令され県知事からも時短営業要請の対象が発表されましたが、当クラブは対象外となりました。健康2次被害の回避、免疫力の向上等、ウェルネスライフを重視する会員様を引き続きサポートさせていただくことが使命と考え、感染対策を再度徹底したうえで営業を継続させていただくこととしました。

今後も、会員の皆様にはスポーツクラブ Vivo クラブメンバーシップ（マスクの着用や感染対策のご協力）を遵守いただき、引き続きより一層の感染症予防対策にご協力をお願い申し上げます。

イギリスの医学誌「British Journal of Sports Medicine」では、運動不足で免疫力が低下することで、コロナウイルスでの重症化するリスクが高まるという研究結果が発表されています。感染防止対策を実施したうえでの運動が、with コロナの中での生活には必要と考えております。当クラブは、健康2次被害の回避、免疫力の向上等、ウェルネスライフを重視する会員様を引き続きサポートさせていただきます。

さらに、5月26日には、一般社団法人日本フィットネス産業協議会が、緊急事態措置におけるフィットネスクラブなどの健康増進施設への対応について、人流創出を招来することには起因しない学術的理由とともに要望書を出しております。（参考：「フィットネスビジネス ニュース」）。

抜粋すると、そこには、「フィットネスクラブ等健康増進施設は、人流招来に繋がる不要不急の“商業施設”或いは“遊興施設”には該当せず生活必需サービスであると理解している。フィットネス等健康増進施設の休業が深刻な健康二次被害・フレイル問題に繋がる。」ということを学術的根拠とともに記載してあります。（参考：「健康二次被害防止コンソーシアムが示す学術的根拠」）

当クラブは、今後も新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めるとともに、お客様が安心して運動を継続していただけるよう取り組んでまいります。変異株の感染力が強く、感染者が急激に増

えてきておりますが、当クラブとしても施設内にて感染者を出さないように努力して参ります。世の中での自粛や施設からのお願い事が多くなり皆様にもストレスがかかっていると思いますが、引き続き会員の皆様におかれましても、スポーツクラブ Vivo クラブメンバーシップに基づき、感染拡大防止対策にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上

【 お問い合わせ 】

神戸西神オリエンタルホテルスポーツクラブ Vivo

TEL : 078-992-0003

FAX : 078-992-0004

メール : kobe-seihin@s-vivo.com

担当者 : 西田 智紀